

周吉郡四座 並小

周吉は須岐と訓べし、和名鈔、郷名周吉、

賀茂那備神社

賀茂那備は假字也、和名鈔、郷名賀茂、○祭神詳ならず○賀茂村に在す、今賀茂明神と稱す、
例祭 月 日、

神位

國內神名帳云、從四位上賀茂奈比明神、

水祖神社

水祖は美豆乃於夜と訓べし○祭神詳ならず○矢尾村に在す、例祭 月 日、

神位

國內神名帳云、從四位上水祖明神、

玉若酢命神社

玉若酢は多麻和加須と訓べし○祭神明か也○惣社村に在す、今惣社大明神と稱す、祝詞例祭
月 日、

神位

三代實錄、貞觀十三年閏八月廿九日壬申、授隱岐國正六位上羅若酢神從五位下、國內神名

帳云、正一位玉若酢大明神、

和氣能須命神社

和氣能須は假字也○祭神明か也

神位

國內神名帳云、從一位和氣能酒大明神、

隱地郡三座 大一座小二座

隱地は於智と訓べし、和名鈔、郡名隱地、式廿二、兵部拾芥抄、國郡隱地、

天健金草命神社

天健金草は阿麻乃多氣加奈久佐と訓べし○祭神明か也○都方院上西村に在す、今高田明
神と稱す、祝詞例祭 月 日、○日本紀畧云、延喜六年七月十三日、隱岐國言、從_二坤方_一猛風
高吹、天健金草命託宣、新羅賊船數艘浮_二居北海_一、我爲_二追退彼賊_一、令_二吹大風_一者、如_二帆柱_一
木等流着、是新羅賊船帆柱木者、神明所_レ告、其_レ徵如_レ此、扶桑略
記同

神位

三代實錄、貞觀十三年閏八月廿九日壬申、授隱岐國從五位上天健金草從四位下、仁和元年閏

三月十日乙未、授隱岐國從四位下天健金草明神從四位上、日本紀畧、天慶三年九月四日、奉

授隱岐國正四位上天建金草神從三位、國內神名帳云、正一位天健金草大明神、

水若酢命神社 名神大

印本命の字
を脱す今一
本に據て稱
ふ

明治四年五
月十四日被
爲_二於國幣
中社_一